

社協だより

2017.7.27

83号

粟石町社会福祉協議会

～誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり～

御所学童始動!!



もくじ

- ◆新役員の紹介 2～3 P
- ◆平成28年度事業報告・収支決算
..... 4～5 P
- ◆平成29年度社協会費報告・日赤活動資金運動報告
..... 6 P
- ◆西山保育園だよりVOL.20 7 P
- ◆まちの福祉 8～9 P
- ◆お知らせ 10 P

4月から始動した御所学童保育、
「わんぱくクラブ」の元気な子ども達の写真です。
詳しくはP9をご覧ください。

会長就任挨拶

社会福祉法人 雫石町社会福祉協議会
会長 目時 大堂



この度の当協議会役員改選に伴い、理事の皆様のご推挙と賛同を賜り引き続き会長を務めることになりました。

もとより微力ではございますが、これまでの貴重な経験を活かし、新たな決意と情熱をもって、本会が目指す「誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」を推進するため専心努力いたす所存でございますのでどうぞよろしくお願いいたします。

また、町民の皆様の信頼と期待に応えるため、これからも役職員一同、一所懸命取り組んでまいりますので、皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

社会福祉法人 雫石町社会福祉協議会理事・監事

※順不同、敬称略

社協役職名	氏 名	推薦区分等
会 長	目 時 大 堂	学 識 経 験 者
副 会 長	藤 本 達 也	民 生 委 員 児 童 委 員
理 事	藤 村 正 彦	学 識 経 験 者
理 事	上 田 武 夫	教 育 委 員 会
理 事	深 澤 竜 三	福 祉 施 設
理 事	中 川 真 理 子	福 祉 団 体
理 事	根 澤 早 苗	ボ ラ ン テ ィ ア
常 務 理 事	柿 木 典 子	福 祉 施 設
監 事	佐 藤 富 男	社会福祉事業について識見を有する者
監 事	川 村 貢	財務諸表等を監査しうる者

※任期 平成29年6月23日から平成31年定時評議員会終結時まで

理 事 ・ 監 事 紹 介



理 事
中 川 真 理 子



理 事
深 澤 竜 三



理 事
上 田 武 夫



理 事
藤 村 正 彦



副会長
藤 本 達 也



監 事
川 村 貢



監 事
佐 藤 富 男



常務理事
柿 木 典 子



理 事
根 澤 早 苗

平成二十九年六月二十三日（金）に行われた理事会において、新会長として目時大堂理事、副会長として藤本達也理事が選任されました。
新理事・新監事・新評議員は次のようになります。

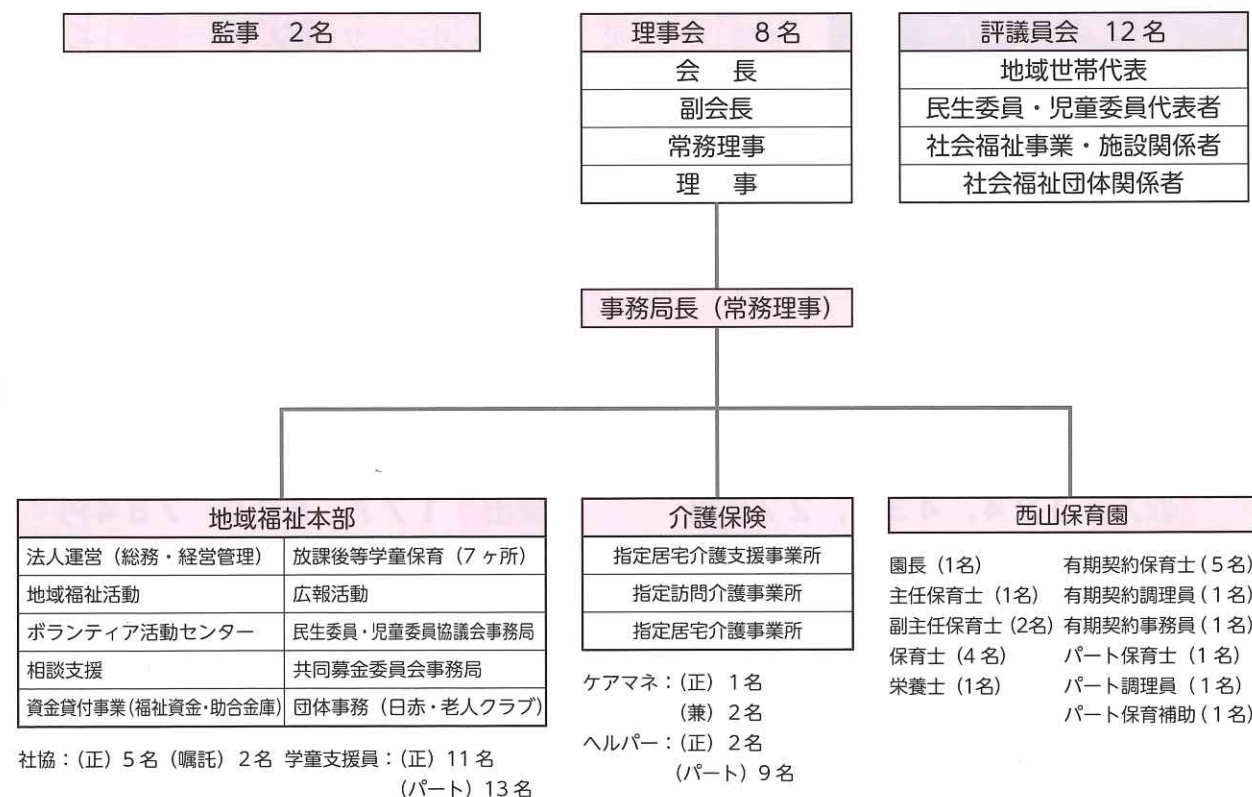
社会福祉法人 雫石町社会福祉協議会 新評議員名簿

※順不同、敬称略

社協役職名	氏 名	選出団体等	社協役職名	氏 名	選出団体等
評議員	高畑 征司	雫石町民生委員児童委員協議会	評議員	細川 信子	ボランティア
評議員	折居 昭司	雫石町老人クラブ連合会	評議員	下川原幸夫	障がい者施設
評議員	中上 正栄	雫石町身体障害者福祉協会	評議員	廣瀬 武	地域世帯代表
評議員	高橋 昌弘	老人福祉施設	評議員	細川 健一	地域世帯代表
評議員	佐々木智恵	雫石町婦人会	評議員	泉澤 栄	地域世帯代表
評議員	中川 昭成	雫石商工会	評議員	三輪 大	地域世帯代表

※任期 平成29年4月1日から平成33年定時評議員会終結時まで

社会福祉法人雫石町社会福祉協議会 組織図



平成28年度 雫石町 社会福祉協議会 事業報告

社会福祉協議会は、民間の社会福祉活動を推進することを目的とする団体として、地域福祉の推進機関として位置づけられています。地域に暮らす皆様の協力のもと、子どもからお年寄りまで暮らしやすい福祉社会の実現を目指し、事業を実施しました。

組織体制の整備

- 理事会の開催 年5回
- 評議員会の開催 年3回
- 監査会の開催 年10回
- 役員研修会の開催
- 西山保育園の運営

地域活動事業の実施

- お互いさま情報交換会への参加
- ・地域コミュニティ組織65地区
- ・地域コミュニティ組織未設置1地区
- 第19回めぐりあい事業の開催
- 社協だよりの発行 3回
- 社協ホームページの運営
- 町社会福祉大会の開催



「第40回雫石町社会福祉大会」
3月18日に開催し、約300名が参加。地域と繋がることの大切さを感じてもらうため、記念講演と寸劇を行った。

児童福祉事業の実施

- 放課後児童クラブの運営 町内8クラブ
- 子育て支援事業の実施 延べ239名
- ・ボランティアによる託児
- ・子育て情報交換会の開催
- ・ちびっ子ルーム
- 「ぼけっと」の開放
- ・一人親家庭子育て応援事業
- 青少年ボランティアスクールの開催
- 町福祉協力校指定事業の開催
- 学校への福祉人材派遣



「青少年ボランティアスクール」
雫石中学校生徒19名が参加し、高齢者疑似体験・妊婦体験・車いす・妊婦体験を行いながら町内を散策し、町の良さを再発見した。

ボランティア活動 センター事業の実施

- ふれあいサロンの普及拡大 現在29サロン設置
- ふれあいサロンスタッフ研修会
- ボランティア団体交流会の開催
- ボランティア情報紙「ぼらっと」の発行 6回
- 地域の防災力パワーアップ講座の開催 3回
- いきいきアキラ健康教室の開催 6回
- 親子DEキャンプの開催



「地域の防災力パワーアップ講座」
防災・減災の知識を学ぶとともに、必要とされる地域力の向上を目的に全3回コースで実施し、延べ57名が参加した。(2回目については、復興支援活動に内容を変更した。)

介護保険事業の実施

- 訪問介護事業（ヘルパー）の実施
- 居宅介護支援事業（ケアマネ）の実施

相談支援事業の実施

- 介護相談
- 子育て相談
- ボランティア相談
- 結婚相談
- 弁護士による特別相談所の開設
- 生活支援ワーカーによる障がい者相談所の開設
- よろず相談室の開設
- 福祉の合同就職説明会の実施

高齢者・障がい者福祉事業の実施

- 合同金婚式の開催 11組参加
- 一人暮らし老人昼食会の開催 4回
- 精神障がい者ヘルパーの実施



「平成28年度雫石町合同金婚式」
11月22日に合同金婚式を開催しました。参加者の方からは「参加して本当に良かった。」といった感想をいただきました。

在宅福祉事業の実施



「雪んこ見守り隊」
1月～2月までの毎週土曜日、町内のボランティア、雫石中学校生、雫石高校生等の協力を得て、対象者世帯の玄関先の除雪や安否確認を行った。

基本事業の実施

- 助け合い金庫の貸し付け
- 生活福祉資金の貸し付け
- 金銭管理・財産保全サービス事業の実施
- 日常生活自立支援事業の実施

各種支援事業の実施

- 各種福祉団体への支援
- 共同募金運動の実施
- ・赤い羽根共同募金運動実績 2,458,081円
- ・歳末助け合い募金運動実績 3,600,901円
- 台風10号災害に伴う災害ボランティアセンター支援活動の実施
- 宮古市新里地区への支援活動
- ・派遣職員 24日間48名
- ・資機材の貸出
- ・ボランティアバスの運行 4日間82名
- 岩泉町小川地区への支援活動
- ・派遣職員 21日間21名
- ・資機材の貸出
- ・ボランティアバスの運行 4日間43名

団体事務支援事業

- 事務委託事業の実施
- ・老人クラブ事業 42クラブ 会員1,365名
- ・日本赤十字 日本赤十字 2,478,100円
- ・日赤社資運動実績

貸借対照表 総括表

平成29年3月31日現在（単位：円）

資産の部	
科目	金額
(流動資産)	37,769,933
預貯金	31,660,320
事業未収金	6,045,073
前払金	64,540
(固定資産)	254,879,452
基本財産	115,790,500
基本財産特定預金	100,000
建物	115,690,500
(その他の固定資産)	139,088,952
構築物	753,000
車両運搬具	565,801
器具及び備品	5,074,184
長期貸付金	1,180,890
退職給付引当資産	38,608,077
基本積立資産	24,907,000
保育所繰越積立資産	12,500,000
保育所施設・設備整備積立資産	55,500,000
資産の部合計	292,649,385

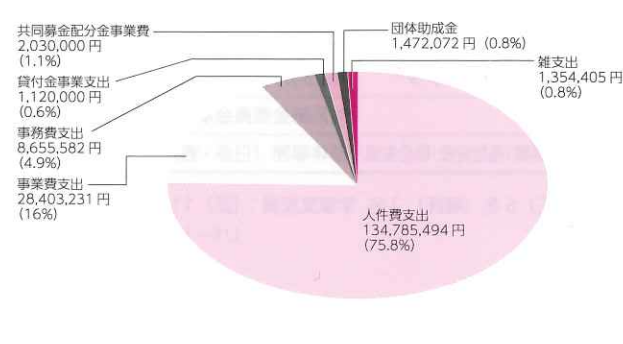
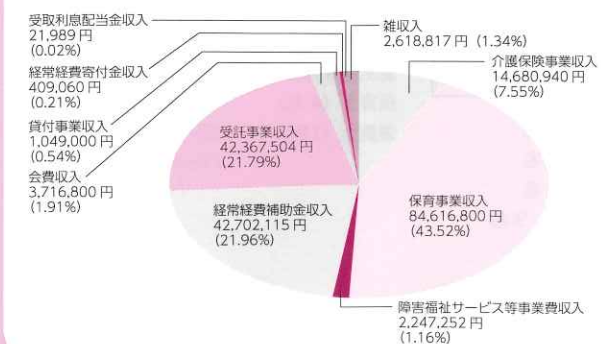
負債の部	
科目	金額
(流動負債)	9,366,800
事業未払金	8,121,793
預り金	1,956
職員預り金	1,243,051
(固定負債)	38,608,077
退職給付引当金	38,608,077
負債の部合計	47,974,877
純資産の部	
科目	金額
基本金	100,000
国庫補助金等特別積立金	52,125,574
(その他の積立金)	92,907,000
その他の積立金	24,907,000
人件費積立金	12,500,000
保育所施設・設備整備積立金	55,500,000
次期繰越活動収支差額	99,541,934
純資産の部合計	244,674,508
負債及び純資産合計	292,649,385

決算報告 資金収支計算書（法人総合） 平成28年4月1日～平成29年3月31日

※本法人で運営しております西山保育園の会計も本決算に含まれておりますので、ご理解下さいますようお願い致します。

収入 194,430,277円

支出 177,820,784円



7月7日(金)に七夕会を行いました。
子どもたちが作った短冊発表では「野球選手になりたい」「ディズニーランドへ行きたい」など、様々な願いが込められていました。

短冊を笹に飾り、健やかな成長を願うとともに、たくさんの経験を楽しくつみ重ねる保育を実施していきます。



みんなの願いが天の川に届きますように…

短冊制作



先生と一緒にシールをべったん♪



絵の具を指につけてベタベタ!



彦星の着物を制作中!

短冊を飾りました!



願いが叶いますように…☆



短冊が完成したよ〜!



大きくなったらゴカイジャーになりたいです!

平成29年度社会福祉協議会会費結果 報告

平成29年度社協会費の主な利用使途

事業名
地域子育て支援事業
おでかけ援助サービス事業
福祉教育出前講座
一人暮らし老人昼食会
出前講座(地域支え合い事業)
第41回栗石町社会福祉大会(新年交賀会)
第20回めぐりあい事業(結婚相談事業)
福祉の就職説明会
よろず相談事業
広報活動事業
援護活動事業

皆様のご協力ありがとうございます。

総額 3,707,800円

(平成29年6月30日現在)

74 行政区 ・ 4,636 世帯

平成29年4月から行政区長さんを通じて、各世帯に「栗石町社会福祉協議会会費」(以下、社協会費)のお願いをしていただいた結果、総額3,707,800円の会費のご協力をいただきました。
町民皆様の福祉に対するご理解と社会福祉協議会への期待の表れと感じており、より一層精進して栗石町の福祉の発展に尽力していかねばと感じております。
今年度、皆様よりお預かりした社協会費は、町の地域福祉の増進を目的とした事業に活用させていただきます。引き続き、町民皆様のより身近でわかりやすい事業として、地域福祉の増進・充実に取り組んでまいりたいと思っておりますので、ご協力くださいますようお願いいたします。

平成29年度日赤活動資金運動実施結果 報告

平成29年度日赤栗石町分区
法人活動資金協力事業所名

(単位:円)

法人名	金額
休暇村岩手網張温泉 様	10,000
岩手大崎電気(株) 様	10,000
盛岡セイコー工業(株) 様	10,000
岩井建設(株) 様	10,000
栗石スキー場 様	10,000
(株)中村建設 様	10,000
(株)パーツ産業 様	10,000
(株)航和 様	5,000
手作りアイスクリーム牧舎 松ぼっくり 様	5,000
篠村建設(株) 様	5,000
新岩手農業協同組合栗石支所 様	5,000
小岩井農牧(株) 小岩井農場 様	5,000
小岩井乳業(株) 小岩井工場 様	5,000
千葉燃料店(有) 様	5,000
(有)なかゆ食品 様	5,000
ホテル森の風簾宿 様	5,000
晴山ホンダ販売(有) 様	5,000
(有)細川新聞店 様	5,000
(有)木文商店 様	5,000
(株)菊池工業 様	5,000
長栄館 様	3,000
計	138,000

総額 2,470,900円

(平成29年6月30日現在)

活動資金 2,332,900円(74行政区・4,656世帯)

法人 138,000円(21企業協力)

5月を赤十字月間として、町民の皆様へ赤十字運動にご協力をお願いした結果、おかげさまで2,470,900円の金額が集まりました。
今年度お寄せいただいた活動資金は、全額、日本赤十字社へ6月23日に送金しました。大規模な災害発生時には医療救護班を被災地へ派遣しての巡回診療や救援物資の配布等、被災者の支援活動に役立てられます。
また、身近なところでは、町内で火災等の災害が発生した際に、被災世帯に対し、毛布・日用品セット等の救援物資をお見舞い品として配布しております。
今後とも、赤十字活動について、町民の皆様のご理解・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。



まちの福祉

福祉に関する情報コーナー

報 おかげ様で20回目を迎えました!!

～雲石町めぐりあい事業～

7月17日(月・祝)、『雲石町めぐりあい事業2017』が盛岡市内のホテルを会場に開催されました。この事業は、社会福祉協議会で開催した地域福祉懇談会で住民の方から頂いた『人口減少・後継者不足等の課題』を解決するために、平成9年から町内の企業や団体の協力を得て、実行委員会を構成し、試行錯誤しながら毎年企画し、行ってきた事業でもあります。20回目となる記念すべき今年は、男性20名、女性20名、総勢40名の方の参加を頂きました。パーティー開会直後



1対1での自己紹介タイムの様子。皆さんまだ緊張ぎみの様子です。



栗木実行委員会会長の20回目の記念となる挨拶。



「皆さんに素敵な出会いがありますように!!」との願いを込めて乾杯!!

は、緊張感あふれる中での自己紹介となりましたが、フリートタイムを利用して皆さんの参加者の方とお話して次第に打ち解けていった様子でした。今年は7組(内、6組が雲石町内在住者)のカップルが誕生いたしました。皆さまの協力のもと、事業開始から20回で参加者総数1,024名、カップル成立数140組、事務局へ結婚報告があった方は12組となりました。これから社会福祉協議会では、皆さんに必要とされる事業を展開して参ります。

報

暑さに負けず元気よく!!
～平成29年度雲石町老人スポーツ大会～

7月4日(火)、雲石町営体育館にて、平成29年度雲石町老人スポーツ大会が開催されました。天候不良により室内での開催となりましたが、約250名が参加し、熱戦を繰り広げました。「足八丁」や「玉入れ」など5種類の競技が行われ、会場は参加者の皆さんの熱気や声援にあふれ、大変盛り上がった大会となりました。どの地区も接戦となっていました。が、今大会では見事、西山地区チーム



「玉入れの様子」
どの地区も譲らず、最後まで白熱した戦いが繰り広げられていました。

が優勝を果たしました。今年度は、岩手紫波地区老人スポーツ大会が雲石町で開催されるため、8月も元気で良い成績を残そうと参加者一同で誓い、閉会となりました。



報 平成29年度雲石町民生委員児童委員研修視察～『震災から6年、福島』を視察～

雲石町民生委員児童委員協議会では、平成29年6月29日(木)～30日(金)の二日間、福島県会津若松市・南相馬市へ32名の民生委員児童委員が研修視察へ参加しました。南相馬市では、観光ボランティアから東日本大震災直後の様子やその後、福島第一原子力発電所の事故により避難せざるを得なかった状況や、未だに若い世代の方が街に戻ってきていないという現状の説明を受け、震災前の人々の暮らし、まちの再建、産業、なりわいの再生の難しさを痛感すると共に、福島復興を願わずにはられない研修視察となりました。

報 知

わんぱくクラブ始動!!

4月に御所地区の大村小、南畑小、安庭小が統合し、御所小学校となりました。それに伴い、学童保育も、御所学童保育、愛称「わんぱくクラブ」として、開始することとなりました。御所学童の支援員は伊藤支援員と瀧沢支援員の2人で対応します。利用児童数の増加見込を踏まえ、現在プレハブも増築しました。今後も、児童が楽しく、安全に過ごせるように支援します。



元気いっぱい遊ぶ子どもたちの様子

報 知

社協新入職員紹介

平成29年4月1日より採用された職員です。皆さんよろしくお願致します。

事務職員
沖山 尚史さん



住民の皆様、福祉サービスを利用されている方をはじめ、暮らしの中の身近なところで、少しでも貢献していきたいと思ひます。

西山保育園栄養士
佐々木 みなみさん



子ども達に、美味しく、楽しい食事を提供できるように精一杯頑張ります。よろしくお願致します。

嘱託職員
秦 菜子さん



雲石の皆さんがいつまでも元気に楽しく過ごせるお手伝いができるように頑張ります。よろしくお願いします。

西山保育園保育士
北館 理恵さん



子ども達からたくさんパワーをもらい、明るく元気に頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

報 知

ぜひ、活用ください!!
～各種、出前講座開催しています～

当社会福祉協議会では、今年度から、町内の幼児や児童、生徒に対し、高齢者や障がい者、ボランティア等との交流活動や学校向けの福祉教育出前講座を実施しています。子どもの時からボランティアや福祉活動に携わることができるよう、学校教育における総合的な学習時間の福祉プログラムの企画や講師の紹介等、様々な相談に応じています。

年々開催します。プログラムも、災害時の便利グッズ・非常食の紹介や簡単に作れる土のう作りの方法・積み方等の防災・減災について学べる内容や、みんなで簡単に楽しめるレクリエーションや体操など、社協職員がみなさまの所に出向いて一緒に行います。この他にも、関係機関とも連携を図り、講師等の斡旋も行っていますのでお気軽にご相談下さい。(問合せ先: 692-2230 担当: 外村)



「シニア体験の様子」
～歳を取ると、お金も区別が難しいな～



「キャップハンディ体験の様子」
～車いす介助も中々大変～



「サロンでの出前講座の様子」
～ターゲットゲームも貸出可能です!!～

このひとに聞く!

ふ だんの くろしの し あわせ

こちらは町内の方に福祉について考えていること
感じていることをインタビューするコーナーです



根澤 早苗さん (70歳・片子沢)

プロフィール

生まれは茨城県。結婚を機に栗石町へ移住。現在は、町社会福祉協議会理事や民生委員児童委員、ふれあいサロンで活動し、日々地域福祉の増進に努めている。休日は庭の手入れやヨガ教室へ通い、リフレッシュしている。

● 普段の活動で感じることは?

民生委員児童委員やふれあいサロンの活動の中で、片子沢行政区の住民の皆さんと多くかかわることがありますが、片子沢行政区は地域住民同士の繋がりが本当にしっかりしていると感じます。一人暮らしのお年寄りがいても、家族や兄弟、親戚が協力してお世話していますし、隣近所の方たちも日頃から気にかけており、地域の絆が強いと感じます。だからこそ、孤独になるお年寄りがいないのだと思います。

● 栗石にはどんな町になってほしい?

栗石には、子育てや少子化に対してサポートが充実した町になってほしいです。核家族化が進行している今、お母さん達への負担が大きくなっています。共稼ぎが当たり前の時代で、仕事が終わったら家事をやり、次の日またすぐ仕事に行くのが当たり前になっているので、負担を減らす為に気兼ねなく頼れる場所が必要ですね。子ども達にも子どもらしくのびのびと育ってほしいですし、家庭が安心できる場所であってほしいと思っています。親御さんだけでなく、子どもが安心して暮らせる町になるよう、今後も活動していきたいと思っています。

社協行事予定

8月

2日(水) 岩手紫波地区老人

スポーツ大会

4日(金) 生活困窮者相談会

17日(木) 一人暮らし老人昼食会

19日(土) 栗石町ボランティアフェスティバル2017

30日(水) 総合相談所

9月

3日(日) 栗石町総合防災訓練

8日(金) 町老連輪投げ大会

27日(水) よろず相談所

30日(土) 介護教室

10月

6日(金) 生活困窮者相談会

11日(水) 町老連福祉演芸大会

25日(水) 総合相談所

28日(土) 介護教室

* 事情により、変更になることもあります。予めご了承ください。

やさしいまごころを
ありがとうございます

(平成29年3月から6月までの間に、寄せられた寄付についてお知らせいたします。)

寄付金

○ NPO法人しずくしいし
理事長 土橋 幸男 様

150,000円
(町の福祉のために)

○ 栗石郷土芸能伝承活動
細川会 代表 細川 チエ子 様

100,000円
(町の福祉のために)



車両の寄贈

・ 軽自動車 1台

○ 一般社団法人 日本ゴルフツアー機構
ジャパンゴルフツアー選手会

会長 宮里 優作 様



○ 栗石町社協だより

● 平成29年(2017年)7月27日

第83号

発行/栗石町社会福祉協議会

〒020-0541 岩手県岩手郡栗石町千刈田82番地2

TEL: 019-692-2230 FAX: 019-691-1140
e-mail: shizuku-shakyo@shisha.or.jp
ホームページ: http://www.shisha.or.jp